

個人投資家様向け 会社説明資料

2025年3月1日(土)

オーウエル株式会社

証券コード:7670

個人投資家の皆様へ

氏名 かわと やすはる
 川戸 康晴

生年月日 1971年1月14日(満54歳)

経歴 1994年4月 当社入社
 以降、コーティング関連事業、エレクトロニクス関連事業の
 両セグメントにおいて営業を経験
 2016年4月 Iプロジェクトマネージャー
 2018年9月 執行役員(総務人事部・経理部担当)
 2020年6月 取締役(経営企画室・グローバル戦略プロジェクト担当)
 2022年6月 代表取締役社長就任



「持続的な発展と成長」、「働く人の人生の充実」の実現に「挑戦」してまいります

個人投資家の皆様へ

各種メディアに取り上げていただきました

「社長名鑑」

2024年2月28日掲載

https://shachomeikan.jp/industry_article/2360



日経 CNBC

「～攻めの IR～Market Breakthrough」

2024年12月4日放送

https://www.nikkei-cnbc.co.jp/program/2001_semenoir



目次

1. 会社概要	4
2. 事業内容	9
2-1. コーティング関連事業の概要	
2-2. エレクトロニクス関連事業の概要	
3. 特長・強み	21
4. 中期経営計画 M/P24-26	25
5. 中期経営計画の進捗	35
6. 2025年3月期 第3四半期連結業績	41
2025年3月期 連結業績予想	
7. 株主還元	45

Appendix

1. 会社概要

会社概要

1943年、大阪で3社の塗料販売店が合併して「近江屋興業株式会社」として設立
工業用塗料販売で国内トップクラスのコーティング関連事業、自動車向け半導体部品や
ソフトウェア等を扱うエレクトロニクス関連事業を展開

商号	オーウエル株式会社 / O-WELL CORPORATION
設立	1943年11月
所在地	<ul style="list-style-type: none">■ 本社:大阪市西淀川区御幣島5-13-9■ 東京店:東京都品川区北品川3-6-17
資本金	8億5,786万円
代表者	代表取締役社長 川戸 康晴
事業セグメント	<ul style="list-style-type: none">■ コーティング関連事業■ エレクトロニクス関連事業
従業員数	連結:637名(2024年3月末現在) [平均臨時雇用人員:98名]
関係会社	<ul style="list-style-type: none">■ 連結子会社:17社■ 持分法適用関連会社:4社



企業理念

オーウエルの「社会的使命」は、
最適整合の創造

「企業目標」は、
意欲あふれる快心企業

その達成のための3つのポリシーは、

1. 顧客志向の実践
2. 理と情との調和
3. 社会との共感

そして「行動指針」は、

1. 違いをつくる思考
2. 先を行く元気
3. あたたかい言動

当社のあゆみ

コーティング関連事業

1943 コーティング関連事業を開始

1985 技術センターを開設

1996 塗装請負を開始
(オー・エー・シー(株))

1999 塗料の調色請負を開始
((株)オーウエルカラーセンター)

2017 メキシコに現地法人を設立
(O-WELL MEXICO COATINGS
& ELECTRONICS S.A. DE C.V.)

2024 インドに現地法人を設立
(O-WELL INDIA COATINGS &
ELECTRONICS PRIVATE LIMITED)

1943 近江屋興業(株)設立

1992 オーウエル(株)に社名変更

2008 海外現地法人の本格整備開始

2018 東京証券取引所市場第二部上場

2022 東京証券取引所
スタンダード市場に移行

エレクトロニクス関連事業

1970 エレクトロニクス関連事業を開始
(ユニ電子(株))

1998 半導体ビジネスを開始

2021 中国深圳に現地法人を設立

拠点

日本国内及びグローバルに拠点を展開

海外においても、ものづくり企業のお客様を中心にソリューションを提供

国内

45拠点※



グループ会社

サンマルコ株式会社	塗装工事、防水工事、ガラス工事、 内装仕上工事等の請負及び設計・監理
オーウエルスーパービルド 株式会社	塗装工事、土木工事、とび・土工工事等の請負 及び設計・監理
オー・エー・シー株式会社	建設機械、産業用ロボット等の塗装請負
株式会社 オーウエルカラーセンター	塗料の調色請負・塗板見本の製作受託
大洋ケミカル株式会社	塗料の調色請負
ユニ電子株式会社	ソフトウェア・半導体・集積回路・電子部品の 販売・輸出入

海外

15拠点※

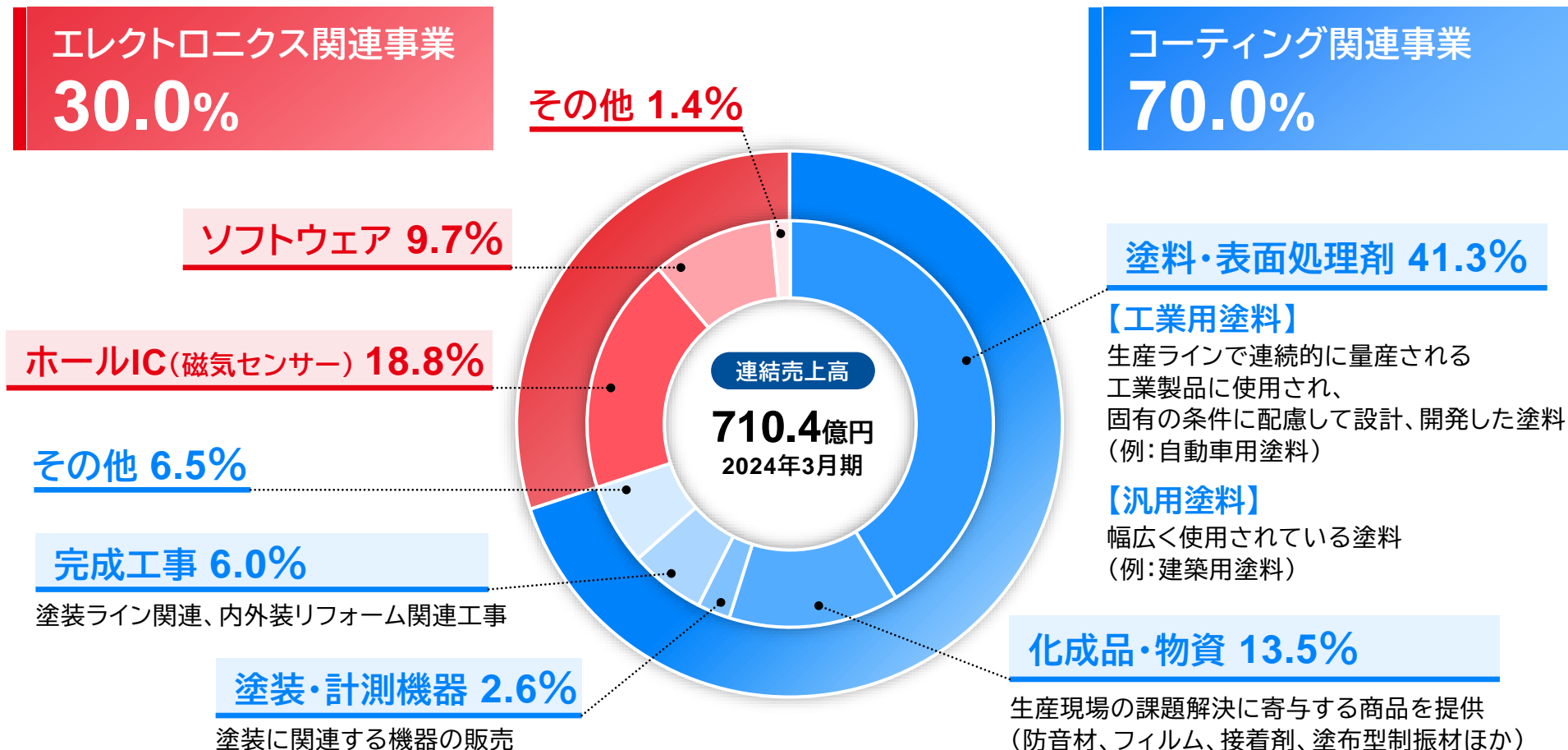


中国	奥唯(大連)貿易有限公司、奥唯(上海)貿易有限公司 奥唯(深圳)科技貿易有限公司
韓国	O-WELL KOREA CORPORATION
インドネシア	PT. O WELL INDONESIA
タイ	O-WELL (THAILAND) CO., LTD.
ベトナム	O-WELL VIETNAM CO., LTD.
メキシコ	O-WELL MEXICO COATINGS & ELECTRONICS S.A. DE C.V
インド	O-WELL INDIA COATINGS & ELECTRONICS PRIVATE LIMITED
シンガポール	UNI-ELECTRONICS PTE LTD.
香港	UNI-ELECTRONICS (HONG KONG) LTD.

※営業所、子会社、子会社の支店及び工場等の拠点を含む

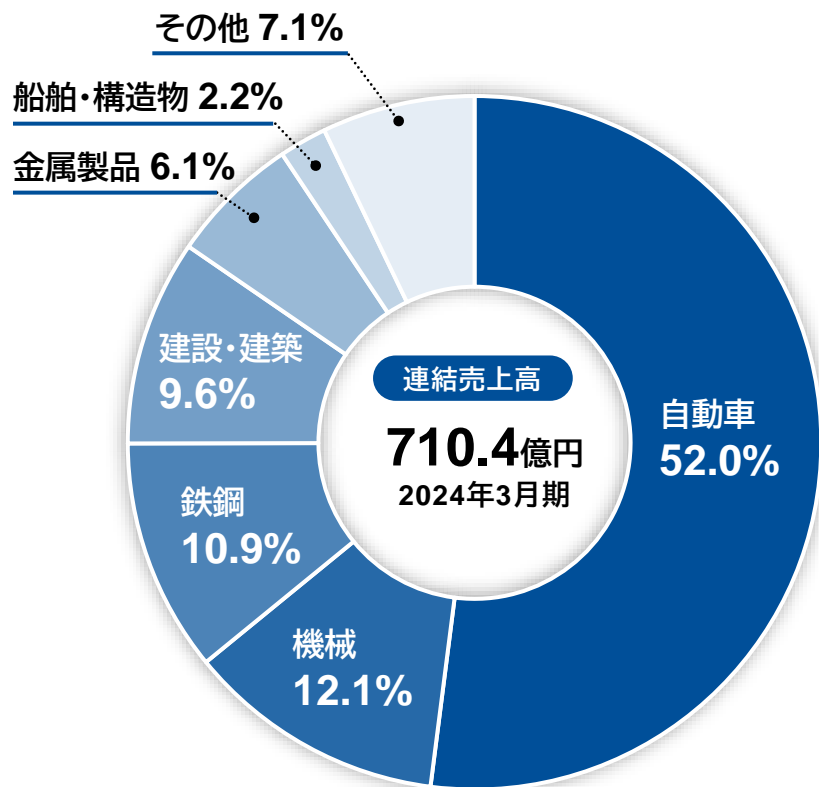
2. 事業内容

売上構成【事業・製品別】



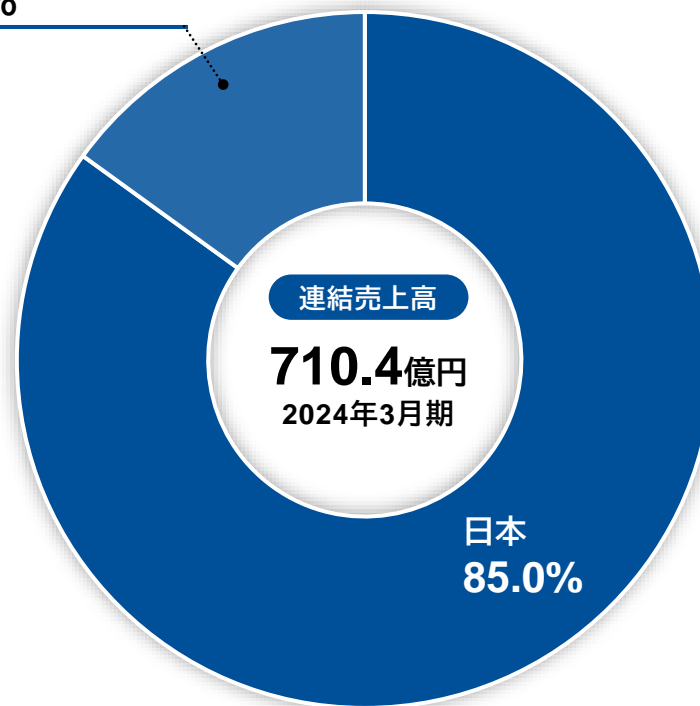
売上構成【業種別・地域別】

業種別



地域別

海外(アジア、北米・中米他)
15.0%



業界におけるポジショニング

コーティング関連事業

- 日本塗料商業組合加盟数によれば、2024年4月1日時点で加盟している塗料販売業者は1,209社。その中で当社は、単体売上高ベースでトップクラス
- 上位には塗料メーカーの系列企業等が見られるが、当社は独立系であり、主要な塗料メーカーと取引

エレクトロニクス関連事業

- ホールICに関しては、販売数量で世界第4位(市場調査会社Yole Group調べ)のTDK-Micronas社より直接仕入を行い、国内の主力Tier1部品メーカーに納入
- 自動車向けナビゲーションソフトウェア市場で約15%のシェアを占める株式会社ミックウェアと資本提携

2-1. コーティング関連事業の概要

身近なところで、様々な用途で「塗料」が使われています



建物の外壁を守る

高耐久性塗料

細菌やウイルスを抑制する

抗ウイルス塗料



橋を厳しい腐食環境から守る

重防食塗料



自動車のカラーデザイン

高意匠塗料



道路の温度上昇を抑える

遮熱塗料



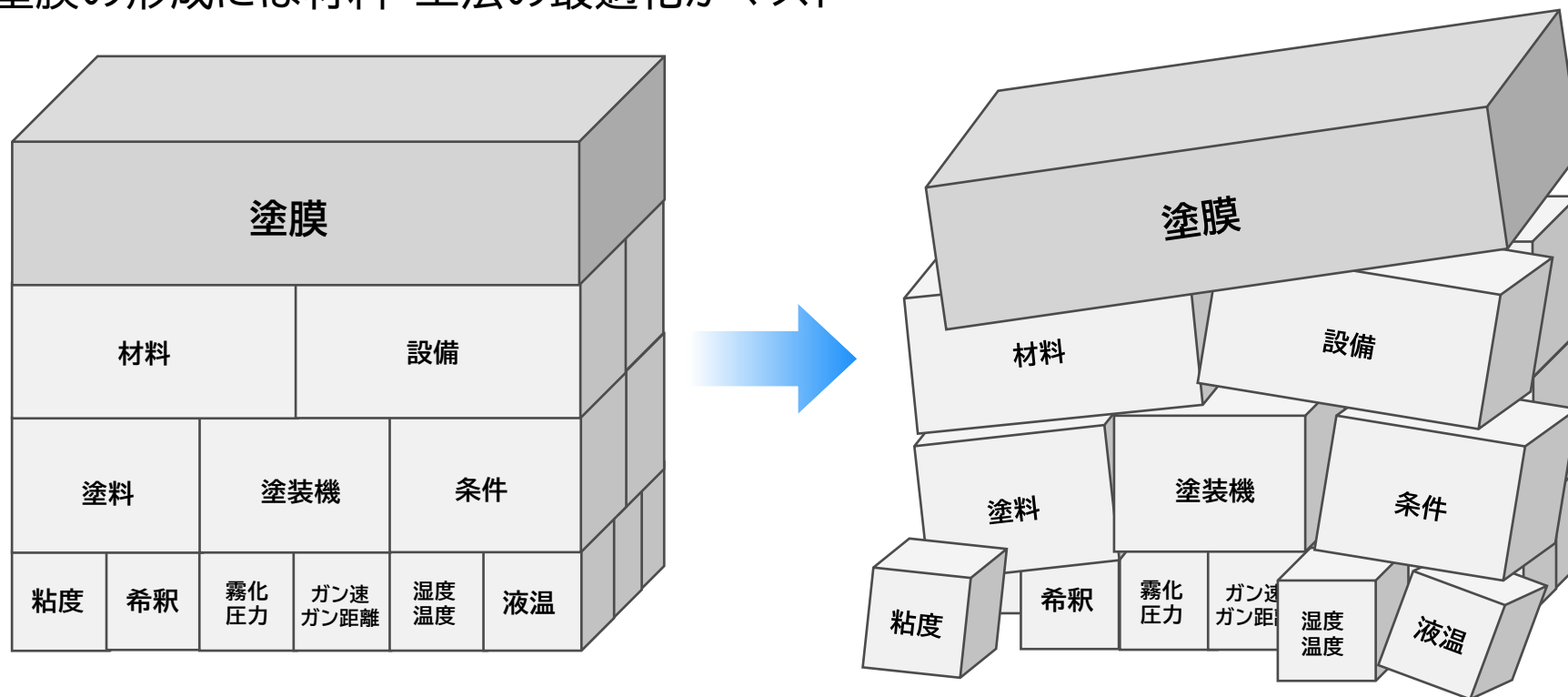
船の汚れを防ぎ燃費を向上させる

船底防汚塗料



塗料自体は半製品。被塗物に塗装し、塗膜になって初めて商品価値が発生するが、材料選択、塗り方や塗る環境により、塗膜の状態は大きく変化する

塗膜の形成には材料・工法の最適化がマスト



工業用塗料・塗装・塗膜には連続的再現性が求められる

塗料・表面処理剤

- 求められる機能や意匠に合わせた塗料の提案
- 生産準備段階～量産に至るまで、日々の技術サポートの実施
- 不具合発生時の緊急対応や応急処置
- 塗料調色加工や、塗装工程すべての請負
- 在庫管理～ジャストインタイムを実現するロジスティックス機能



化成品・物資

- 塗装工程周辺にある資材（研磨材・テープ・接着剤等）を提案



塗装・計測機器

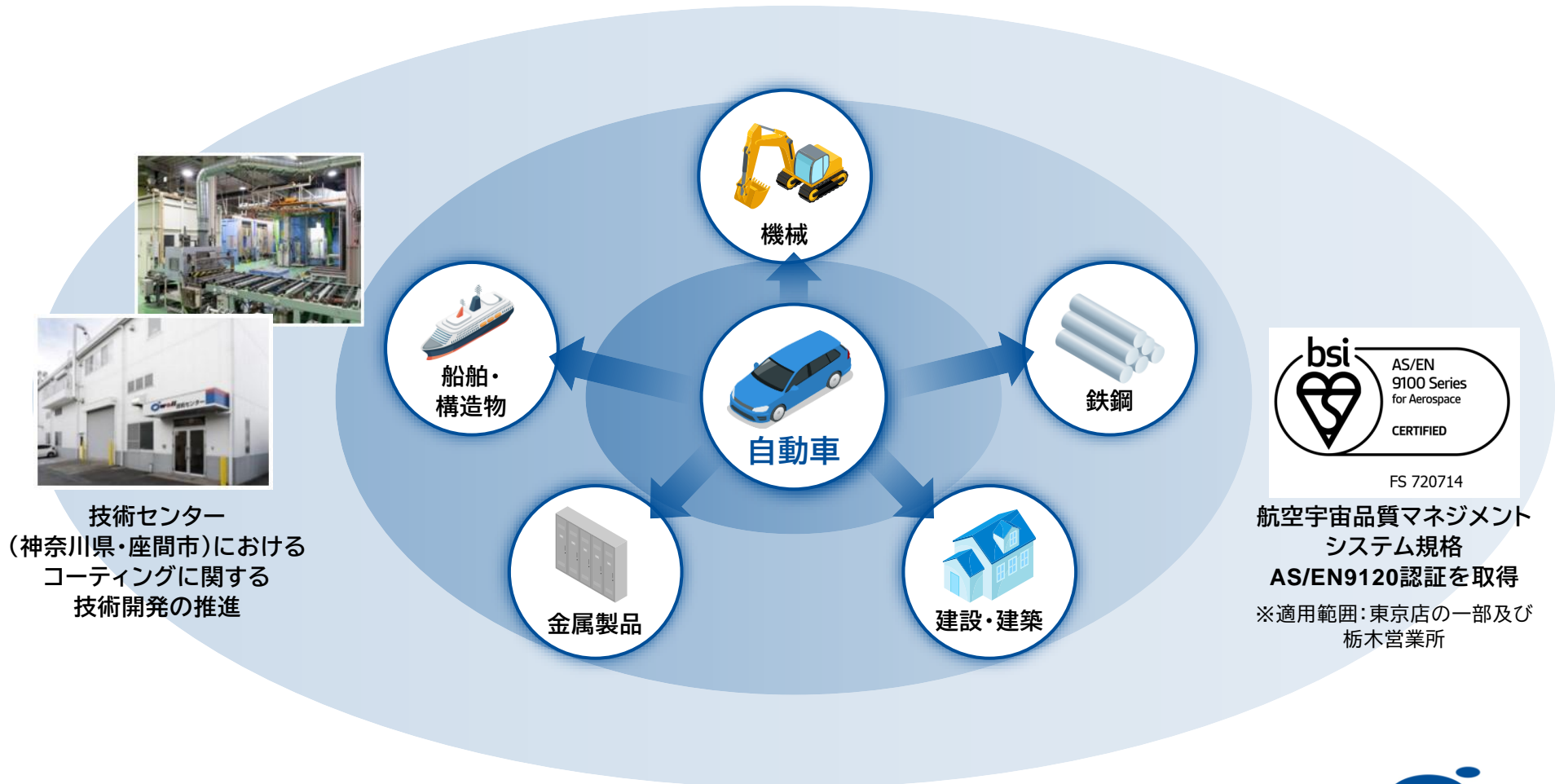
- 塗装関連機器・計測機器の販売
- 技術センターで最適な工法確立に向けた実験・検証を実施

設備工事

- 塗装プラントや設備工事の元請



厳しい水準が求められる自動車業界で培った塗膜形成技術を他業界でも展開
さまざまな環境・条件においても安定した塗膜品質を提供



2-2. エレクトロニクス関連事業の概要

ホールIC(磁気センサー)

- 営業・マーケティング、グローバル物流、品質検査に至るまでの幅広い工程において、最適化のための役割を担う

【IC採用イメージ】
スロットルバルブ
アクセルペダル
電流センサー 等



ソフトウェア

- カーナビゲーション用ソフトウェアの販売を主とし、幅広い分野においてソフトウェアの開発・販売を推進



出所)株式会社ミックウェア ホームページより
<https://micware.co.jp/ja/>

各種センサー

- 数多くのセンサーの中から、お客様の課題解決に最適な製品を提供



長距離Wi-Fi製品



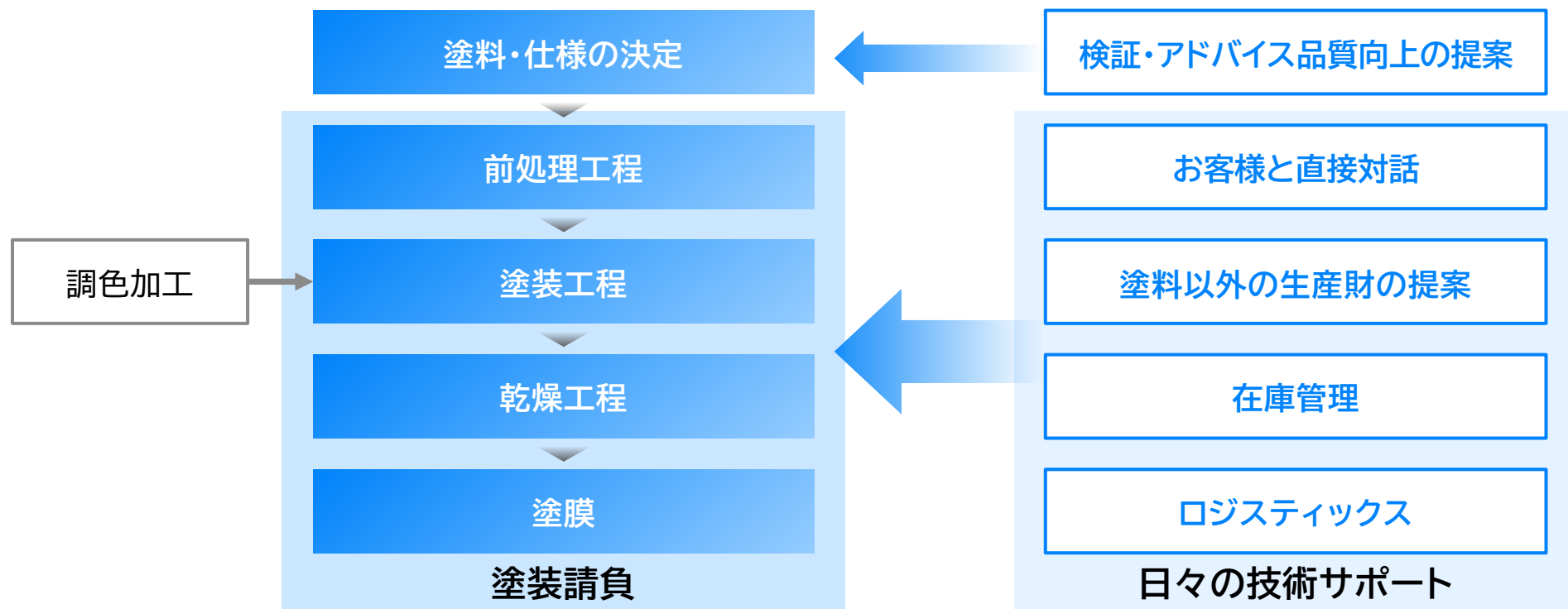
プール遊泳者監視システム

3. 特長・強み

強み① 商社の枠を超えた事業展開

コーティング関連事業

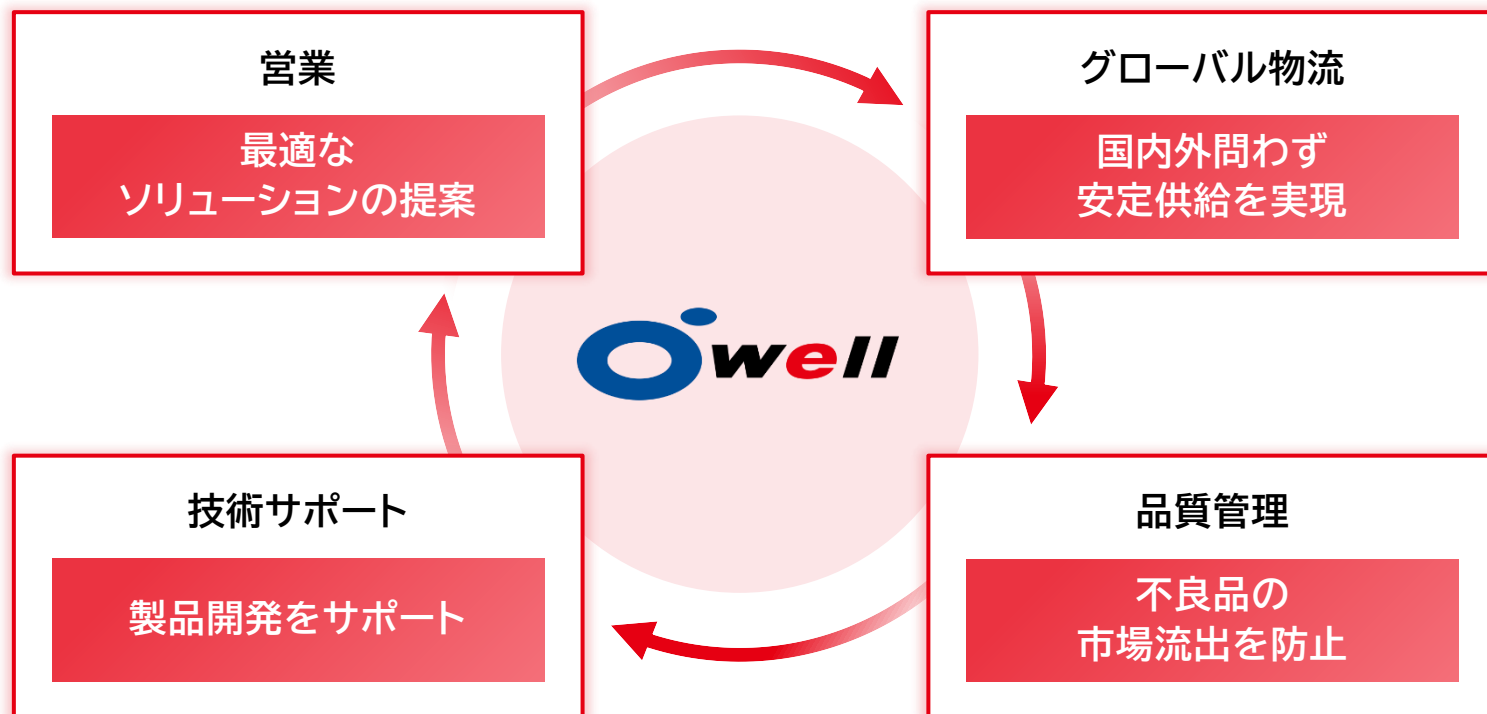
商品の仕入れ・販売だけでなく、技術サポートや品質管理など、幅広い工程をカバーするワンストップソリューションを提供



強み② 商社の枠を超えた事業展開

エレクトロニクス関連事業

商品の仕入れ・販売だけでなく、技術サポートや品質管理など、幅広い工程をカバーするワンストップソリューションを提供



強み③ 安定した事業基盤

独立系の商社として、特定のメーカーに依存せず幅広い仕入先と連携し、いかなる時も最も適したものを整え、期待に応えることで強固な顧客基盤を構築



4. 中期経営計画 M/P24-26

10年後の目指す姿

グローバルブランド



の樹立

ブランドを支える
「柱」

- ▶ 信用力の継続
- ▶ 塗膜形成力の発揮
- ▶ 事業創造への挑戦

柱をつなぐ
「梁」

- ▶ DX
- ▶ SX
- ▶ 人的資本の充実

ものづくり現場の発展・進化をリードし、
持続可能な世界の創造・実現に貢献する

- ・ものづくり現場の「DX」と「グローバル化」
- ・「商材提供」型から、
「ワンストップソリューション提供」型へ



対処すべき課題

1

OLDAS(塗装現場管理システム)の実装による
工業用塗装の省人化・高度化の具現

2

更なる機能発揮による付加価値の拡大～
収益性の向上

3

グローバルビジネスの創出・拡大

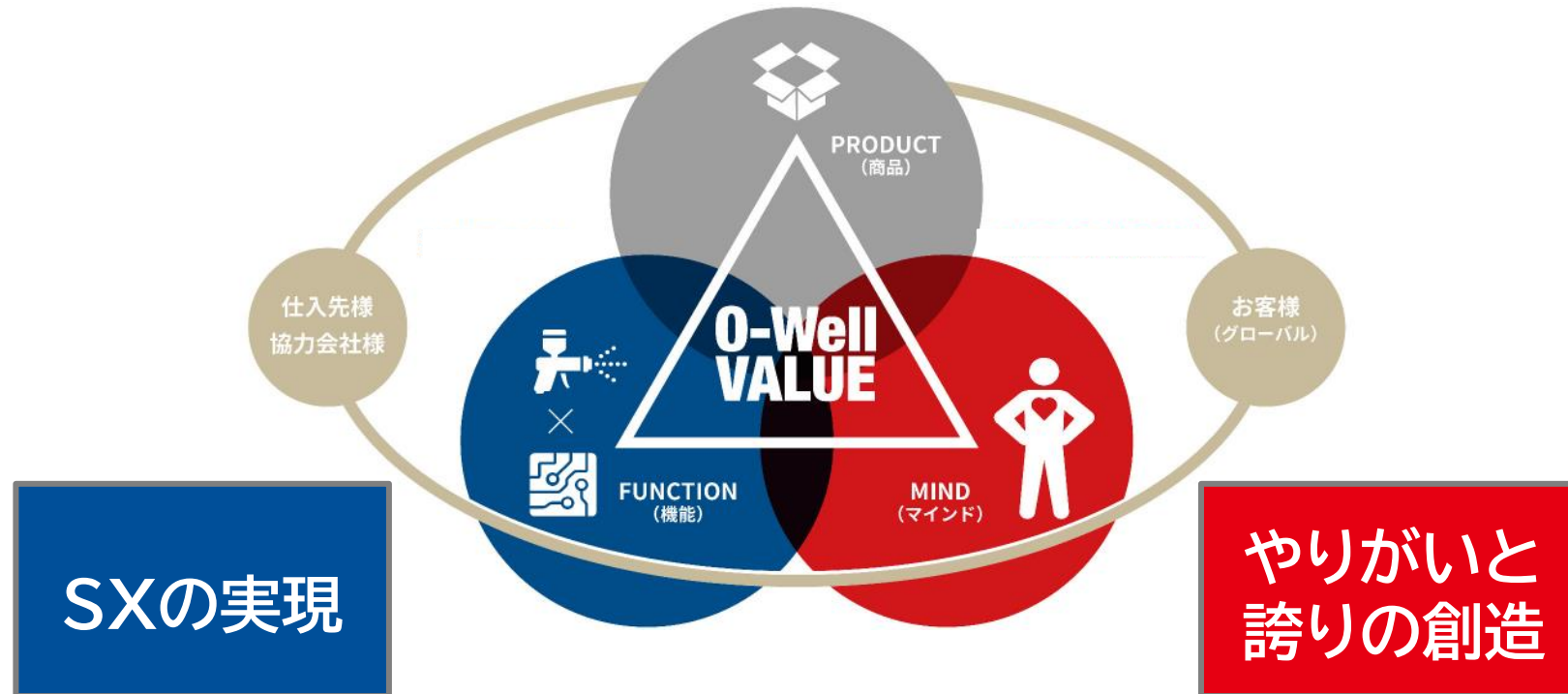
4

資源投入の見直し～事業投資(M&Aを含む)の拡充

5

人的資本経営の実現

提供価値を革新し、創造する



中期重点方針・方策

コーティング関連事業

コーティングの未来を創る

- 方策① 塗膜形成力を磨く
- 方策② 新たなコーティングビジネスを企画する

エレクトロニクス関連事業

提供価値を拡大する

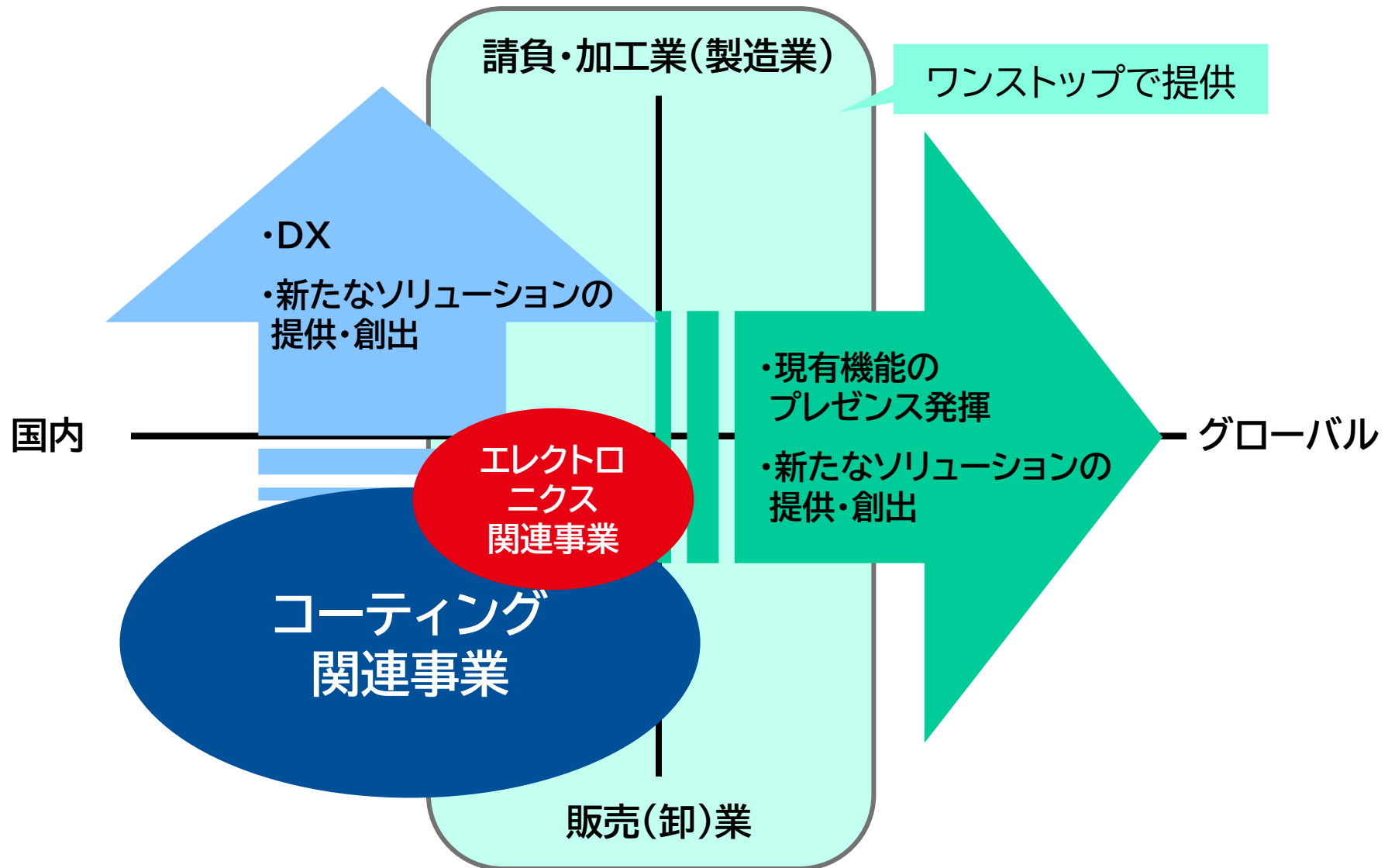
- 方策① センサービジネスを拡大する
- 方策② 新しい機能を付与する

経営基盤

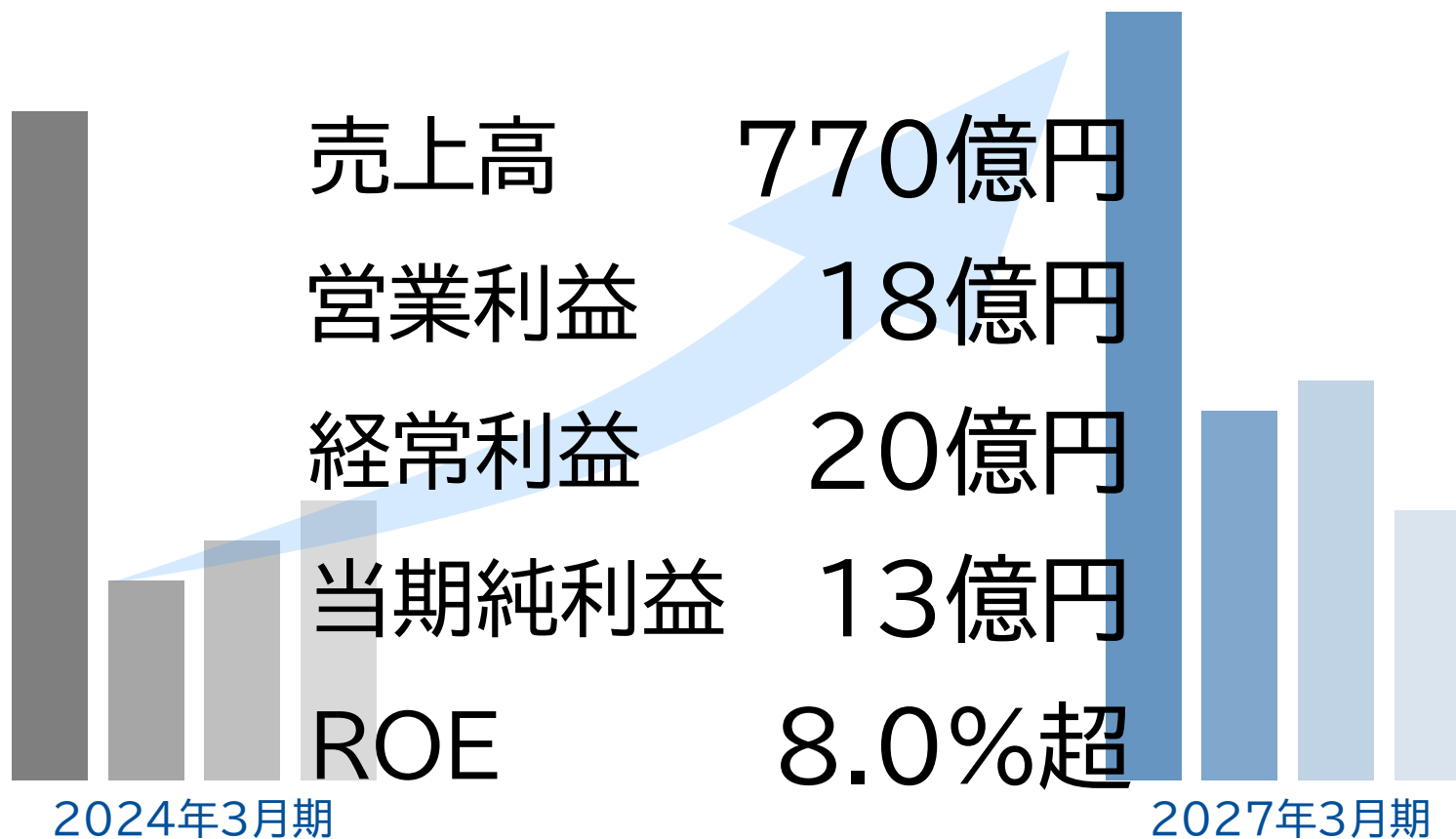
資本効率を向上する

- 方策① 成長投資を実行する
- 方策② 人的資本を充実する

当社グループの事業領域



2027年3月期目標(連結)



企業価値の向上(PBR1.0倍超)に向けて

《目標》 2027年3月期 ROE8.0%超

1

成長投資

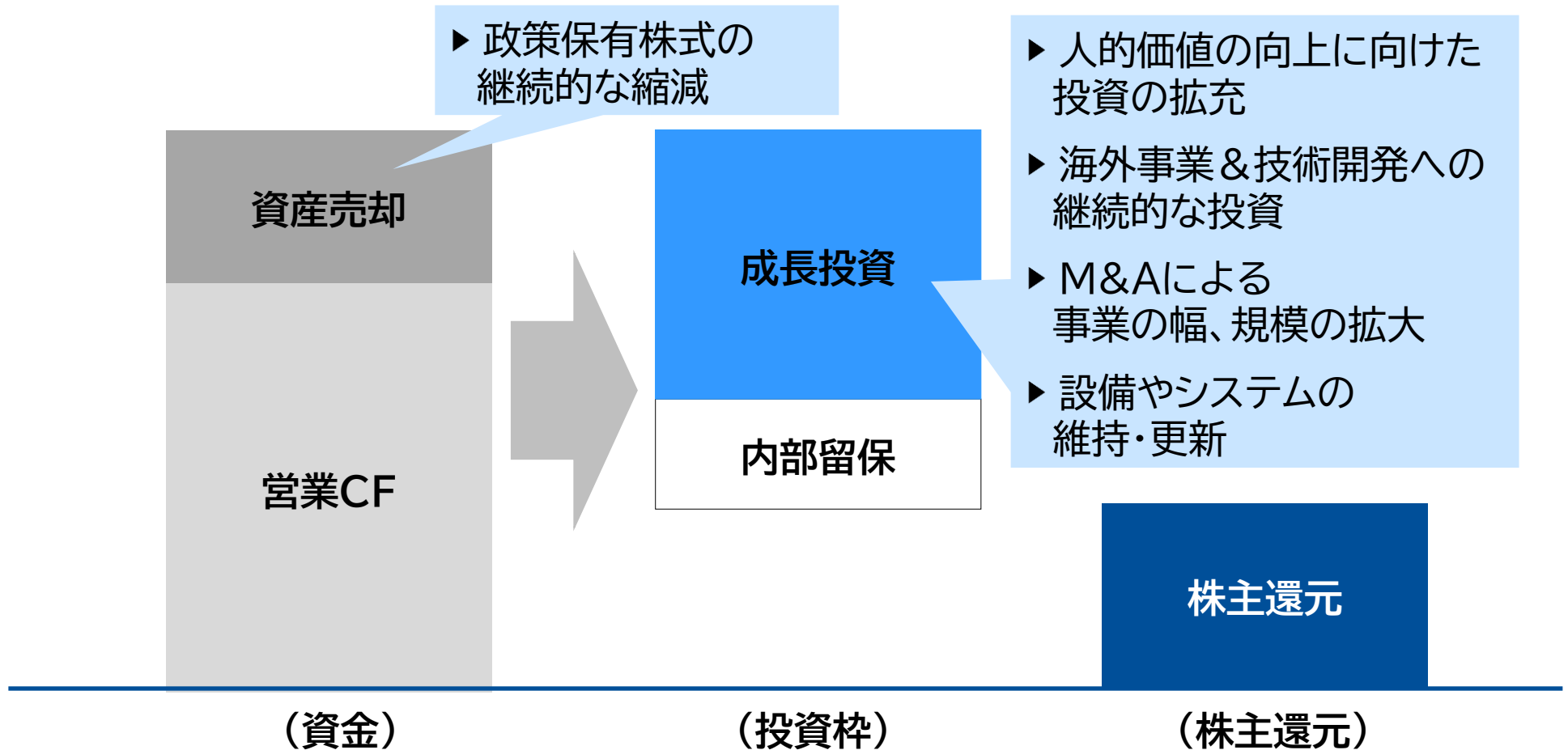
- ・人的価値の向上に向けた投資の拡充
- ・海外事業や技術開発への継続的な投資
- ・M&Aを含む成長事業への投資
- ・既存ビジネスの効率化～稼ぐ力の強化

2

財務戦略

- ・政策保有株式の継続的な縮減
- ・内部留保
- ・安定的かつ継続的な配当

成長投資、財務戦略の考え方



持続的な成長と企業価値の向上のため、
財務体質の強化と事業拡大のための内部留保を確保しつつ、
安定的かつ継続的な配当を実施していく

5. 中期経営計画の進捗

取り組み事例①

コーティング関連事業

塗膜形成力を磨く

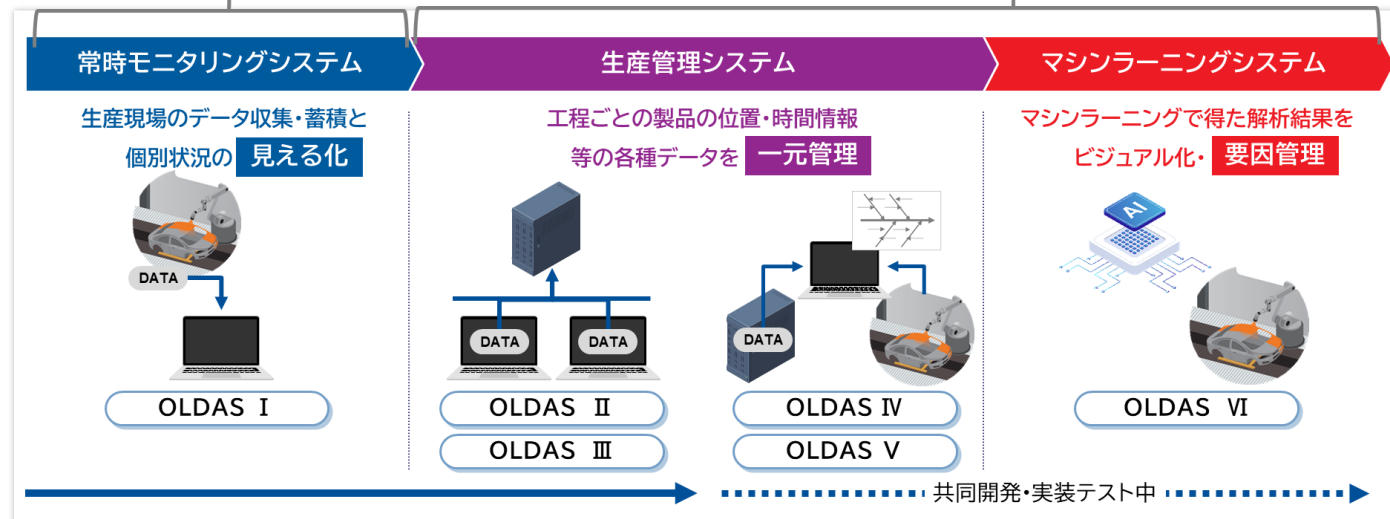
OLDAS～塗装現場の高度化と省人化の実現～

特長 ①

各センサー・システムとの高い互換性により、
現状の設備はそのまま導入可能

特長 ②

既存の収集データも取り込み、
マシンラーニングで高度な解析・判断を実現



特長 ③

見える化からスタートし、機能拡張が可能

取り組み事例②

コーティング関連事業

塗膜形成力を磨く

独自の塗膜形成技術によるCO2排出量削減への取り組み

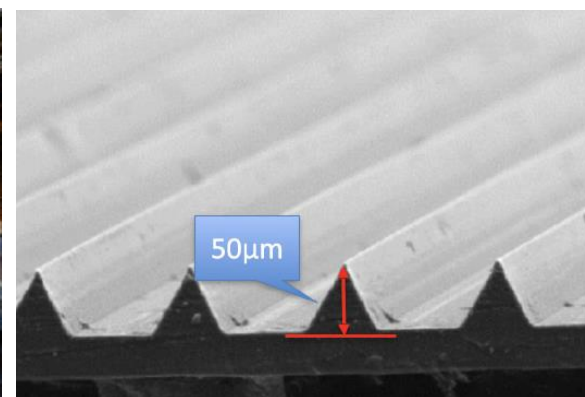
- 国内線航空機の機体外板にリブレット形状を大面積施工(2023年11月10日付開示)
- JAL・JAXA・オーウエルの取り組みとして、機体にRefreshマークを表示(2024年11月7日付開示)
- 世界で初めてボーイング787-9型機の機体胴体の大部分にリブレット形状を施工(2025年1月10日付開示)
2025年1月18日、リブレット形状を施した機体として世界で初めて国際線の就航を開始



Refreshマークを表示した国内線の航空機



リブレット施工作業風景



リブレット形状

当社独自の“塗膜形成技術”を活用し、他業界への用途開発も検討してまいります

取り組み事例③

コーティング関連事業

塗膜形成力を磨く

独自の塗膜形成技術により空飛ぶクルマの開発を支援

- 塗料・塗装の仕様～技術の確立を加速するため、SkyDrive社とサポーター契約を締結

(2024年3月1日付開示)



SkyDrive社(2018年設立)

「100年に一度のモビリティ革命を牽引する」をミッションに、「日常の移動に空を活用する」未来を実現するべく、来月に開催される日本国際博覧会(大阪・関西万博)での運航に向けて、空飛ぶクルマ「SKYDRIVE」の開発を推進中

取り組み事例④

コーティング関連事業

塗膜形成力を磨く

—— 海外企業に対し現有機能のプレゼンスを発揮 ——

■ ベトナム

ベトナム現地EVメーカーへ材料供給開始
生産状況に合わせてタイムリーに納品

当社ベトナム現地法人の倉庫



■ インドネシア

インドネシア初の銅精錬所の
高架橋及びエネルギー配管の塗装工事を受注

得意先工場外観



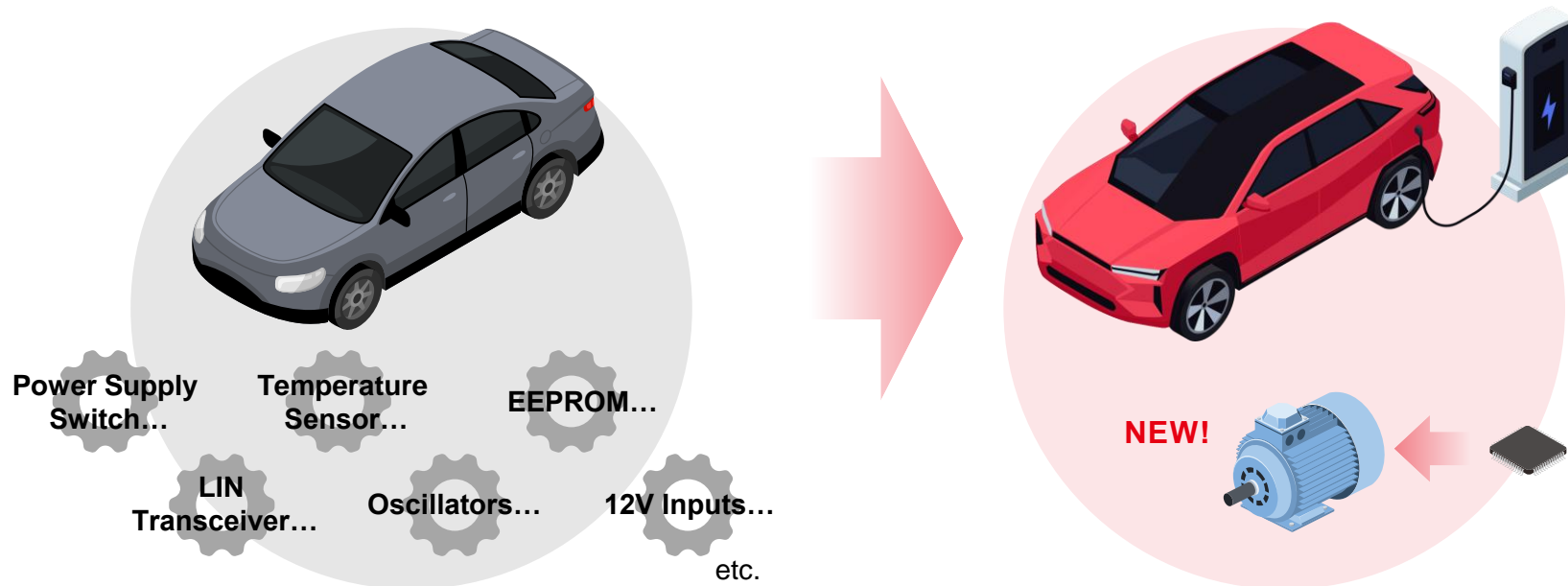
取り組み事例⑤

エレクトロニクス関連事業

センサービジネスを拡大する

—— 車載マーケットに向けたテーマの創出 ——

- 自動運転、電動化の領域で採用が広がるマイクロコントローラ テクノロジー
(モータに小さなICチップを組み込み、制御する技術)
- 周辺回路を内蔵し、小型化・軽量化を実現



**6. 2025年3月期 第3四半期連結業績
2025年3月期 連結業績予想**

2025年3月期第3四半期 連結業績

(百万円)

	2024年 3月期3Q 実績	2025年 3月期3Q 実績	増減額 (増減率)
売上高	53,312	51,495	▲1,817 (▲3.4%)
営業利益	814	792	▲22 (▲2.7%)
経常利益	1,049	1,092	+43 (+4.2%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	683	778	+95 (+13.8%)
一株当たりの 当期純利益(円)	66.93	76.03	+9.10 (—)

2025年3月期 連結業績予想

売上高・営業利益・経常利益は増収増益の見込み

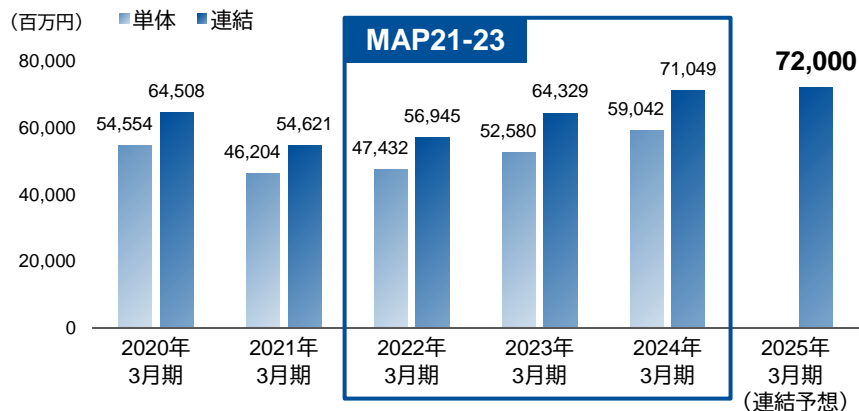
当期純利益は2024年12月13日公表の通り業績予想を修正しております

(百万円)

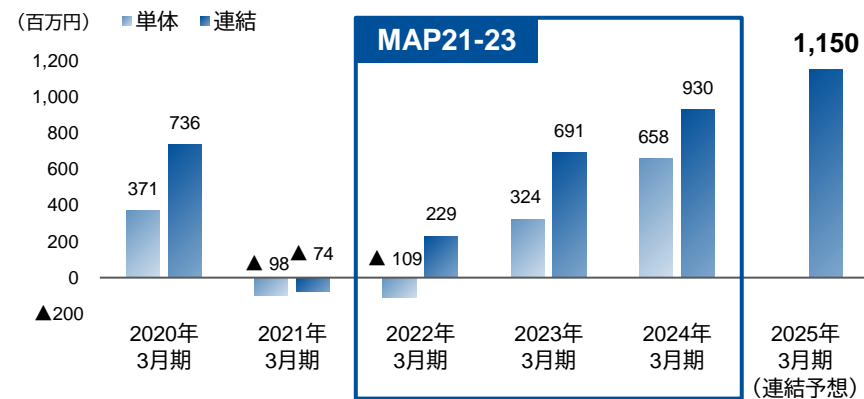
	2024年 3月期実績	2025年 3月期予想	増減額 (増減率)
売上高	71,049	72,000	+ 951 (+ 1.3%)
営業利益	930	1,150	+ 220 (+ 23.6%)
経常利益	1,212	1,350	+ 138 (+ 11.3%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,526	1,400	▲126 (▲8.3%)
一株当たりの 当期純利益(円)	149.37	136.98	▲12.39 (-)

業績推移

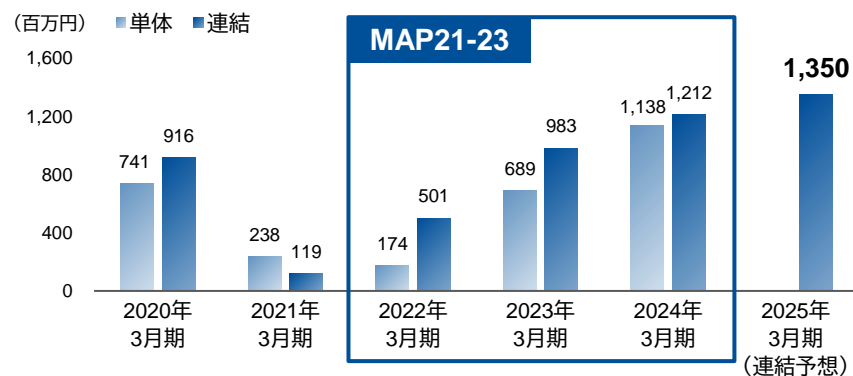
売上高



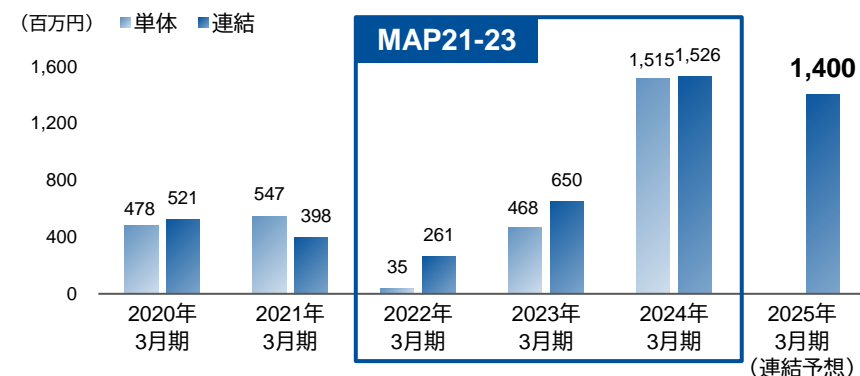
営業利益



経常利益



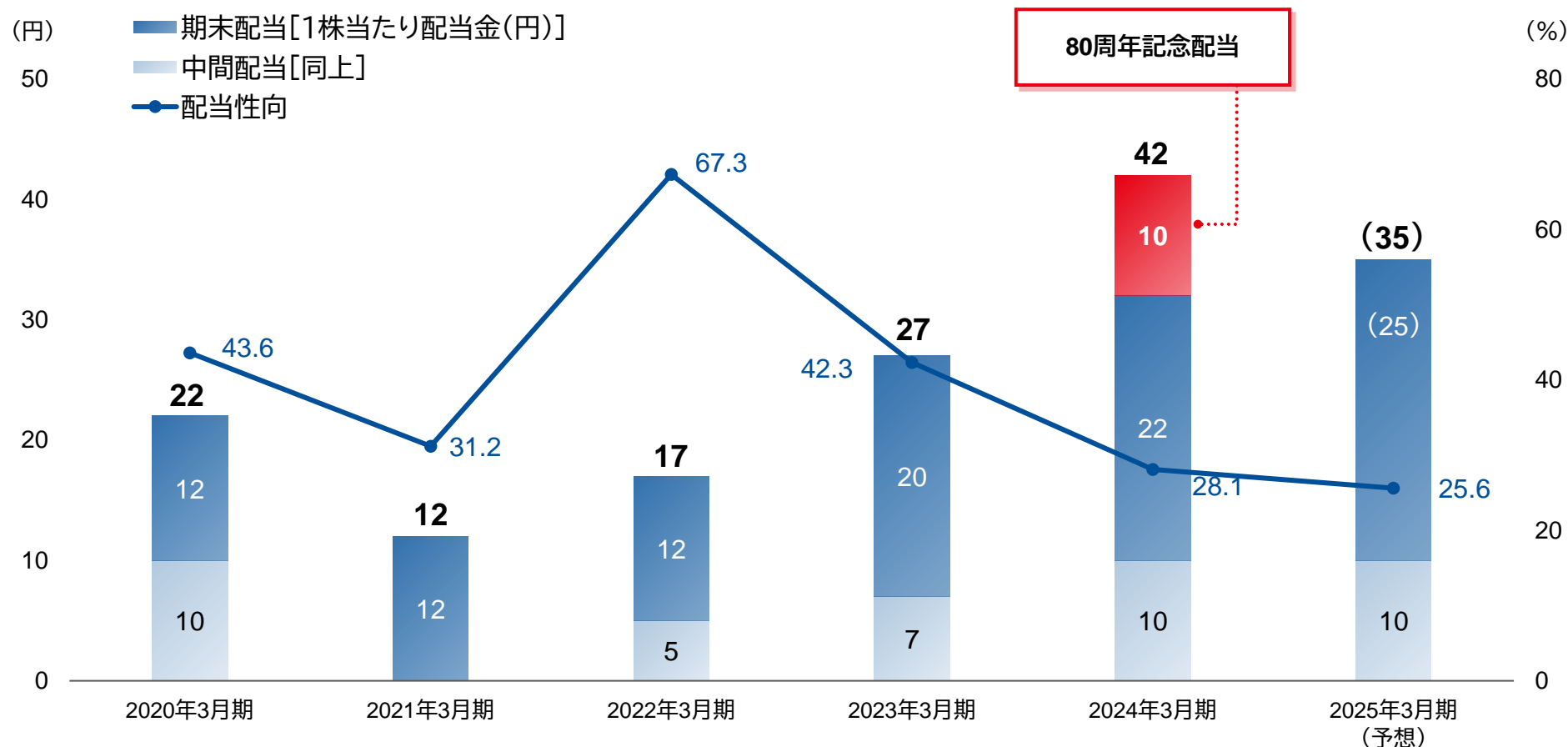
親会社株主に帰属する当期純利益



7. 株主還元

株主還元

中間配当は10円、期末配当は25円とし、年間配当は普通配当ベースで3円増の35円を予想



※2025年3月期予想は、2024年3月期の期末発行済み株式数（自己株式を除く）にて算出

株主優待

株主の皆様のご支援に感謝するとともに、当社株式の投資魅力を高め、より多くの方々に中長期的に当社株式を保有していただくことを目的として、株主優待制度を導入しております

2025年度実施分として優待品の商品選択と商品ラインナップを拡充いたしました(2月25日付開示)

対象となる株主様に、以下の商品の中からいずれか、または寄付をお選びいただきます。

1,000円相当の優待品

対象株主様：
300株以上～1,000株未満
(3事業年度未満)

1,000円相当の優待品または
寄付から1点ご選択

〈ホクト〉カレー&炊き込みご飯の 素セットA	大阪〈河内駿河屋〉 のれん栗	熊本〈ボンブ〉 八代風菓セット
		
神奈川〈横浜家系ラーメン侍〉 3食	防災・非常用ウォーターバッグ 3L2枚組	日本赤十字社への寄付
		

(注) 掲載商品の内容は変更となる可能性がございます

株主優待

2,000円相当の優待品

対象株主様：

300株以上～1,000株未満

(3事業年度以上)または

1,000株以上(3事業年度未満)

2,000円相当の優待品または

寄付を1点ご選択

もしくは、1,000円相当の優待品

または寄付より2点ご選択

<p>〈ホクト〉カレー & 炊き込みご飯の 素セットB</p> 	<p>大阪〈千房〉 お好み焼きセット</p> 	<p>熊本〈通宝〉 有明海苔詰合せ 貴薫</p> 
<p>神奈川〈岩井の胡麻油〉 胡麻油ギフトセット</p> 	<p>防災 8 点セット</p> 	<p>日本赤十字社への寄付</p> 

(注) 掲載商品の内容は変更となる可能性がございます

株主優待

4,000円相当の優待品

対象株主様：
1,000株以上(3事業年度以上)

4,000円相当の優待品または
寄付を1点ご選択
もしくは、2,000円相当の優待品
または寄付より2点ご選択

<p>〈ホクト〉カレー&炊き込みご飯の 素セットC</p> 	<p>大阪〈洋食Revo〉 三元豚ロース味噌漬け(6枚)</p> 	<p>熊本〈ポンプ〉 冷凍スイーツセット</p> 
<p>神奈川 やまゆり牛 焼肉</p> 	<p>防災13点セット</p> 	<p>日本赤十字社への寄付</p> 

(注) 掲載商品の内容は変更となる可能性がございます

株価推移

株価： **993円**(2025年2月28日終値)

配当利回り(予想)： **3.52%** 総利回り(予想)： **4.20%** ※総利回りは、300株 3年以上保有で算出

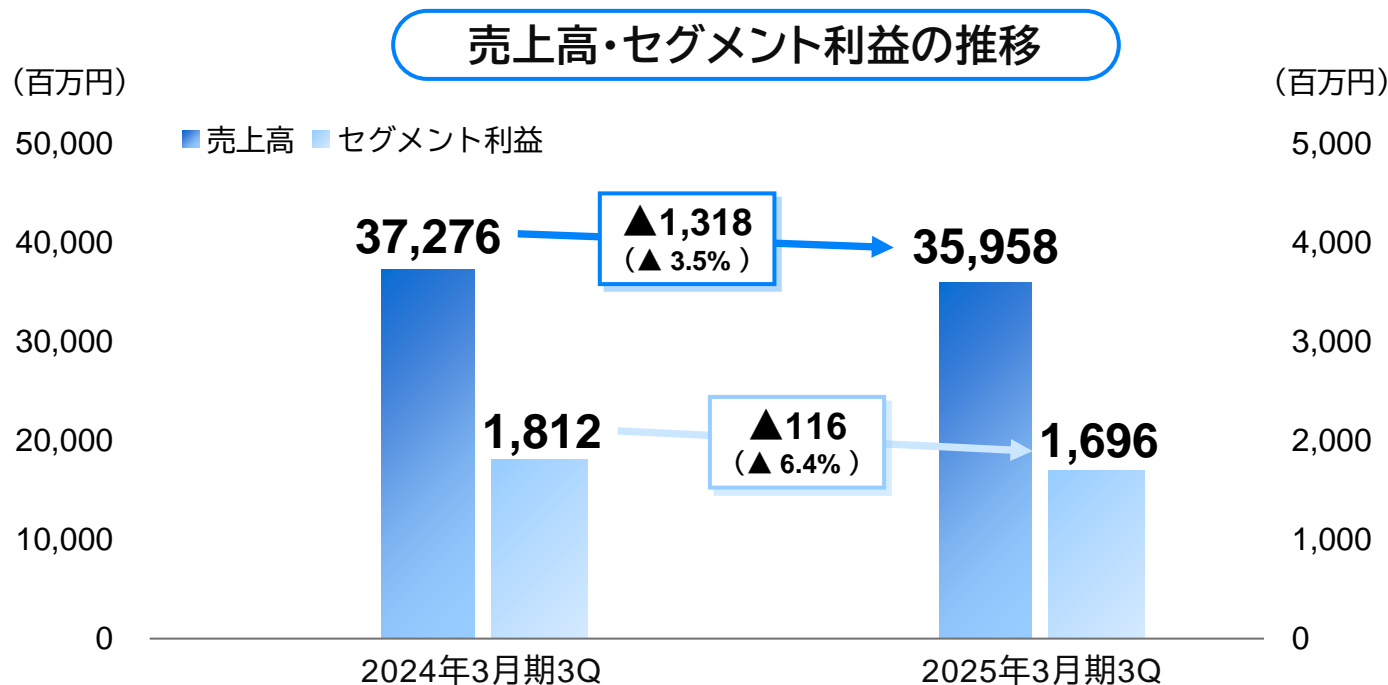


Appendix

2025年3月期第3四半期 セグメント別業績

コーティング関連事業

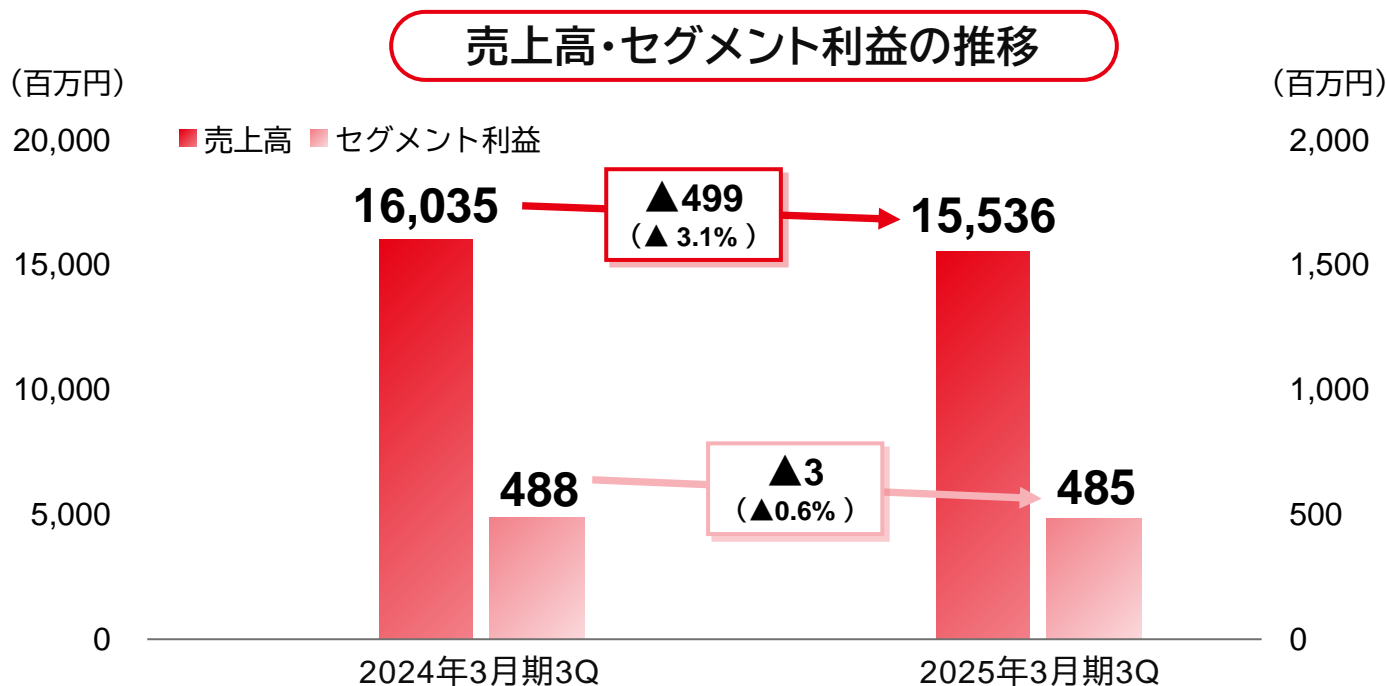
- 主たるお客様である自動車業界における国内生産台数をはじめ、鉄鋼や建設機械等の他産業においても前年同期比で生産が減少



2025年3月期第3四半期 セグメント別業績

エレクトロニクス関連事業

- 主たるお客様である自動車業界における国内生産台数は、前年同期比で減少



免責事項及び将来見通しに関する注意事項

免責事項

- この資料は皆様の参考に資するため、オーウエル株式会社(以下、当社という)の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。
- 当資料に記載された内容は、現時点において一般的に認識されている経済、社会等の情勢及び当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

将来見通しに関する注意事項

- 本資料につきましては皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。
- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statement)を含みます。これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新、修正を行う義務を負うものではありません。

お問い合わせ先

執行役員 総務部・品質保証部担当
秋谷 浩史



TEL 06-6473-0138

Ö*well*